

# 市議会だより

東松島市  
第69号

令和5年8月1日発行



ひがしまつしま写真コンテスト最優秀賞作品 矢本/松島基地周辺 撮影者：阿部 暢

- 東松島市一般会計補正予算ほか  
6件を原案のとおり可決…P 2
- 議員定数等に関して特別委員会  
が調査報告……………P 6
- 一般質問～12議員が市政を  
ただす～……………P 7



脱炭素先行地域

東松島市は、環境省「第1回  
脱炭素先行地域」に選定され  
ました。



東松島市は、政府から「SDGs未来  
都市」に選定されています。



議会映像は  
ここから  
チェック！



発行／宮城県東松島市議会  
編集／広報常任委員会

## 議案

6月定例会において、一般会計補正予算を慎重審議し、可決しました。その際に出た質疑及び答弁を何点かご紹介します。

# エネルギー価格や物価の高騰に伴う支援事業など 1億9千460万円の一般会計補正予算を可決

## 企画費

## 東松島市開発基本計画策定業務委託料

900万円

「良質な住宅地の提供」のための東松島市開発基本計画を策定する。

住宅用地を整備するために必要な基本的事項等を計画に取りまとめるものであり、居住環境整備の重点地域に位置づける「柳の目地区」のほか、退去した住宅の解体を進める「市営牛網別当住宅」の跡地を計画対象地としている。



▲住宅用地整備予定の市営牛網別当住宅跡地

## まちづくり推進費

## 結婚活動応援補助金

24万円

結婚活動応援補助金の内容は。

A 宮城県が行っているA「マッチングシステム」みやマリ」の登録料の補助金である。30名を対象として、登録料11,000円のうち、8,000円を市が補助する。

## 防犯推進費

## 防犯灯設置工事費

204万3千円

Q 防犯灯の設置箇所と件数は。

A 赤井駅前駐輪場の3機の防犯灯が腐食しているため、LEDの防犯灯へ交換を行う。

## 経済対策費

## 燃油高騰対策助成金

1千296万円

介護施設・障がい者施設の運営事業者への支援として助成金を交付するものであり、対象は、全体で107施設と見込み、特別養護老人ホーム、介護老人保

健康増進センター費  
健康施設及び障がい者入所支援施設に対し、1施設当たり上限90万円、そのほかの入所型施設に対し、1施設当たり上限17万円、通所型及び訪問型の施設に対し、1施設当たり上限5万円をそれぞれ交付するもの。

## 健康増進センター費

## ゆぶと修繕料

530万円

Q ゆぶとは令和6年に大規模改修工事が予定されているが、この修繕料との関連はあるか。

A ゆぶとの露天風呂のろ過装置が使用不能となったため交換修繕を行う。また、ゆぶとの大規模改修工事を行った場合、1年間近くの間、大規模改修工事を延期するものとし、修繕が必要となった場合は、その都度、修繕を行いたい。



## 学校教育施設費

## 矢本東小学校防犯対策設備設置工事設計業務委託料

186万2千円

## 矢本第二中学校防犯対策設備設置工事設計業務委託料

186万2千円

Q 防犯対策設備設置工事設計業務委託料の概要とその他の学校には防犯対策設備が設置されているのか。

A 各学校に非常通報装置が設置されているが故障したため改修を行う。また、インターホンを各教室に設置し、職員室で状況把握出来るように設置工事を行う。

インターホンについては、大曲小学校、赤井小学校、大塩小学校も現在設置されていないが、大曲小学校は改築中であり新校舎に新たに設置される。また赤井小学校は来年度、設置予定。大塩小学校については耐力度調査の結果を踏まえて検討する。

## 議案第51号

### 令和5年度下浦住宅1号棟大規模改修工事請負契約の締結について

(議案の主な内容) 市営下浦住宅1号棟は、建築後51年が経過し経年劣化が生じていることから大規模改修工事を行うための議案です。

**Q** 前回、同住宅3号棟の大規模改修工事が行われ、予定より工事費がかかり追加予算が発生したが今回はどうか。

**A** 前回と同じ実績の数量で発注するため大幅な予算の増額は発生しないと考えられる。



▲大規模改修後の下浦住宅3号棟

## 議案第53号

### 市道路線(鷹ノ巣山・滝山線)の認定について

(議案の主な内容) 牛網地区から高台の滝山へ避難する有事の際の避難道路として、道路改良工事を行い市道認定するための議案です。

**Q** 幅員が4〜6mのまま避難道路として使えるのか。

**A** 全て避難道路として整備すると膨大な予算がかかるため、まずは一方通行で避難することを最優先とし、車がすれ違うことが出来る待機場を設ける予定。



▲鷹ノ巣山入口付近

## その他可決した議案

### 第2回臨時会(5/2) 可決議案

- 承認第1号 副議長の選挙
- 承認第2号 専決処分した事件(東松島市市税条例の一部を改正する条例)の承認について
- 承認第3号 専決処分した事件(東松島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)の承認について
- 承認第4号 専決処分した事件(東松島市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例)の承認について
- 承認第4号 専決処分した事件(令和5年度東松島市一般会計補正予算(第2号))の承認について
- 議案第47号 令和5年度東松島市一般会計補正予算(第3号)について

### 6月定例会 可決議案

- 議案第48号 監査委員の選任につき同意を求めることについて
- 議案第49号 東松島市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第50号 東松島市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第51号 令和5年度下浦住宅1号棟大規模改修工事請負契約の締結について
- 議案第52号 財産の処分(ひびき工業団地事業所用地)について
- 議案第53号 市道路線(鷹ノ巣山・滝山線)の認定について
- 議案第54号 令和5年度東松島市一般会計補正予算(第4号)について
- 議員定数と報酬等に関する調査特別委員会報告書について
- 議長の選挙
- 議席の一部変更について
- 議会運営委員会及び常任委員会の設置について
- 議長の常任委員会委員の辞任について
- 石巻地区広域行政事務組合議会議員の選挙
- 石巻地方広域水道企業団議会議員の選挙
- 宮城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙
- 吉田川流域溜池大和町外3市3ヶ町村組合議会議員の選挙
- 総務常任委員会の閉会中の所管事務調査について
- 民生教育常任委員会の閉会中の所管事務調査について
- 産業建設常任委員会の閉会中の所管事務調査について
- 財務常任委員会の閉会中の所管事務調査について
- 議会運営委員会の閉会中の所管事務調査について
- 広報常任委員会の閉会中の所管事務調査について

## 令和5年 第2回臨時議会

### 一般会計

# 2億6,200万円を追加

令和5年5月2日、第2回臨時会が行われ、一般会計補正予算や、条例の一部改正等について全会一致で可決しました。

議会に上程された全ての議案の議決結果については、市議会HPに掲載しております。



# 市民のための議会へ新体制スタート



東松島市議会議長 小野 恵章

## 新議長あいさつ

この度、東松島市議会議長を拝命いたしました小野恵章です。議長就任にあたり、一言市民の皆様にご挨拶申し上げます。

長らく続いたコロナ感染の非日常の状況から、徐々にではありませんが市民生活、学校や市民協働等の活動も以前の暮らしに戻りつつあります。また、東日本大震災からのこの12年の復興も同様であり、市民の皆様の安寧を、常にご祈念申し上げます。

私共議員は、市民の皆様から負託された二元代表制の一翼を担う議会の立場、責任を胸に刻みつつ、議会として諸先輩議員の努力による「市民への開かれた議会を目指す」を、実践すべく今後も鋭意努力していかなくては

なりません。改選まで2年、定数等特別委員会の委員会報告を基に、定数削減後の新たな議会のあるべき姿として、議員定数、常任委員会等の見直しを早期に行い、また、議員のコンプライアンスを図るためのハラスメント防止条例等、様々な条例改正に取り組み改選後の新たな東松島市議会のスタートが、遅滞なく執行出来るよう、議員各位の理解、賛同を得ながら改革を進めて参ります。

更なる東松島市の発展のため、議員各位とともに、住み続けられる安心、安全な東松島市を構築していくために、市執行部とも議会として誠心誠意努力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

このたび、議員各位のご理解により副議長に就任させて頂きました。その責任の重さに改めて身を引き締まる思いです。



東松島市議会副議長 長谷川 博

## 新副議長あいさつ

東日本大震災からの復興では、ハード面の事業が完結し、今後は被災者の心のケアとコミュニティの再生・充実への取り組みを一層強めなければなりません。また、新型コロナウイルス感染症の拡大は、ようやく沈静化する傾向にあります。大きな打撃を受けた地域経済の回復は当面の差し迫った課題です。加えて、ロシアのウクライナ侵攻に端を発し、地球規模のエネルギーや食糧危機が生じ、市民生活においても相次ぐ食料品の値上げや電気料・燃油の高騰など暮らしが脅かされており、何よりも市民の暮らしと営業を守る

施策が必要だと考えます。市議会は市長とともに、市民から選ばれた二元代表の一方を担っています。市長その他の執行機関と緊張ある関係を保ちながら、市政運営について調査、監視及び評価を行うとともに、政策の立案・提言を行うことが求められています。驚異的な人口減少・高齢化社会への対応など、住み続けられる東松島市を発展させるために、市民の皆様の声にしっかりと耳を傾けたうえで議長を補佐し、議会の機能を高めるために力を尽くして参ります。また、多くの皆様にご心配を頂戴したハラスメントについては、議会としてハラスメント防止条例制定の取り組みを進めています。市民の皆様には東松島市議会への更なるご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和5年8月1日発行 東松島市議会だより No.69

# 委員会



## 総務常任委員会

委員	長	五野井	敏夫
副委員	長	大橋	博之
委員	員	齋藤	晃
委員	員	石森	晃
委員	員	長谷川	博太
委員	員	阿部	秀



## 民生教育常任委員会

委員	長	小野	幸徳
副委員	長	阿部	勝修
委員	員	千葉	方明
委員	員	井出	光正
委員	員	土井	としゑ
委員	員	阿部	としゑ



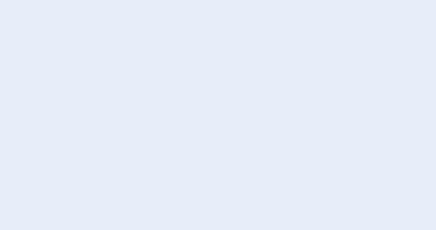
## 産業建設常任委員会

委員	長	熊谷	昌崇
副委員	長	櫻井	政文
委員	員	手代木	せつ子
委員	員	浅野	直美
委員	員	滝	健一



## 広報常任委員会

委員	長	長谷川	博美
副委員	長	浅野	直徳
委員	員	齋藤	政文
委員	員	櫻井	博之
委員	員	大橋	勝徳
委員	員	阿部	勝徳



## 財務常任委員会

委員	長	大橋	博之
副委員	長	齋藤	徹
委員	員	議長を除く全議員	



## 議会運営委員会

委員	長	阿部	勝徳
副委員	長	櫻井	政文
委員	員	土井	光正
委員	員	石森	晃
委員	員	五野	敏夫
委員	員	大橋	博之

# 一部事務組合議会議員等

### 石巻地区広域行政事務組合議会議員

大橋	博之
阿部	勝徳
小野	恵章

### 石巻地方広域水道企業団議会議員

五野井	敏夫
櫻井	政文
小野	幸男
小野	恵章

### 宮城県後期高齢者医療広域連合議会議員

石森 晃 寿

### 都市計画審議会委員

齋藤 徹  
土井 光正

### 吉田川流域溜池大和町外3市3ヶ町村組合議会議員

浅野 直美

### 議会選出監査委員

土井 光正

### 民生委員推薦会委員

小野 幸男

# 会派

## 松桜会

代表	櫻井	政文
幹事	阿部	秀太
経理	千葉	修一
	小野	恵章
	小野	幸男
	大橋	博之

## 清新会

代表	阿部	勝徳
幹事	熊谷	昌崇
経理	阿部	としゑ
	五野	敏夫
	長谷川	博一
	滝	健一

# 会派に属さない議員

## 自民党新清風会

代表	齋藤	徹
幹事	長兼	井出
経理	浅野	方明

## 自公・市民の会

代表	土井	光正
副代表	石森	晃寿
幹事	長	手代木
経理	浅野	直美

# 次回の市議会選挙から議員定数を 18名から16名へ2名削減と結論



委員長 五野井敏夫

本委員会は、令和3年7月21日第6回臨時会において、議会発議により設置されたものであり、議会が自ら議会改革に取り組む姿勢の表れである。

本委員会では、現在の議員定数に至る経緯経過を時系列で確認を行い、議員定数の見直しのみに焦点を絞り込むことにした。

調査としては、本市との類似団体を抽出し、人口、面積、議員定数、議員報酬、政務活動費、財政力指数、経常収支比率、実質公債費比率、将来負担比率等を参考にした。

慎重に調査を重ね、第7回委員会では、本市の人口ビジョン第2期総合戦略の将来人口等を参照した意見を委員から聴取し、あわせて各会派からも意見聴取した結果、定数削減と現状維持に意見が分かれた。

令和4年11月28日に議員全員による懇談会を開催し、議員一人一人から忌憚のない意見を聞くことにした。その結果、定数削減と現状維持が同数であった。

第8回委員会では、委員長の提案により「市民の声はどうか」「皆さんの声をより一層聞き取る」等、市民からの思いを広く募集することにした。その結果130件の意見が寄せられ、定数削減と現状維持の意見がほぼ拮抗した数字であったが、現状維持の意見でも将来的には人口減少が見えているので、然るべき時に定数を削減することは必要との意見が複数あった。

第11回委員会において、委員長を除く6人の委員による採決を行い、定数削減が5人、現状維持が1人という最終判断が示された。次に、削減数を何人にするかという討議がなされ、人口ビジョンを考察して採決を行った結果、「2人削減が3人」、「1人削減が2人」、「現状維持が1人」であった。1人削減とした委員からは、今後の人口推移しだいでは数年中に再度の削減が必要であるとの意見が出された。

以上の結果により、本委員会としては、議員定数を次回の市議会議員選挙から現行の18人から16人に改定すべきと議長に報告した。

今回2人削減と決定したことで、個々の議員の活動エリアは広がるが、その分ネットワークを使って今以上に市民の負託に応え、常に目線を広く持ち、福祉の増進と持続可能なまち東松島市のため、「将来の飛躍と住んで良かったこのまち」「住んでみたいこのまち」というまちづくりに、なお一層研鑽を積むことを期待する。



▲特別委員会調査風景

## 議員定数と報酬等に関する調査特別委員会報告

# 一般質問

# 12議員が市政をたずねます

## 東松島市第2次総合計画後期基本計画まちづくりの方向性別目次

<b>1 産業と活力のある住みたくなるまち</b>		
観光振興について	井出 方明	P 8
松島基地との共存共栄について	井出 方明	P 8
市有林の現状と今後の利活用はいかに	五野井敏夫	P 9
旧国道商店街と空き店舗対策について	千葉 修一	P10
婚活プロジェクトを強化せよ	大橋 博之	P12
シティプロモーションを確立せよ	大橋 博之	P12
野蒜海水浴場について問う	大橋 博之	P12
本市の基幹産業への支援について	浅野 直美	P13
矢本駅周辺の振興策を問う	小野 恵章	P13
<b>2 子育てしやすく誰もが健康で安心して暮らせるまち</b>		
復興施策について	井出 方明	P 8
新型コロナウイルス対策について	石森 晃寿	P 9
子育て応援を充実し人口減少に歯止めを	土井 光正	P10
多様化する社会の中で市民サービス向上の取組を	土井 光正	P10
アフターコロナを見据えた施策はいかに	櫻井 政文	P11
LGBT理解増進法について	櫻井 政文	P11
子育て世帯への支援体制強化と虐待防止について	浅野 直美	P13
<b>3 次世代を担う人材を育む学びと文化・スポーツのまち</b>		
中学校入学祝の運動着について	熊谷 昌崇	P 8
タイムカプセル「未来への伝言」の開封を検討せよ	土井 光正	P10
文化財を通じた交流人口の拡大と地域保全を	齋藤 徹	P11
安全・安心な学校給食への取組によるまちづくりについて	阿部 秀太	P12
<b>4 災害に強く安全で快適で美しいまち</b>		
危機管理について	井出 方明	P 8
災害避難対応について問う	五野井敏夫	P 9
市営住宅（災害公営住宅含む）の払い下げ及び跡地利用について	石森 晃寿	P 9
看護師・介護福祉士等の確保について	石森 晃寿	P 9
消防団の在り方について	千葉 修一	P10
津波避難計画の改定について	櫻井 政文	P11
良質で安価な住宅地提供の早期実現を	齋藤 徹	P11
女川原子力発電所再稼働に伴う核燃料税交付金と安全対策について	浅野 直美	P13
自転車のヘルメット着用の啓発、浸透を図れ	小野 恵章	P13
<b>5 持続可能な行財政運営が図られ市民から信頼されるまち</b>		
e L - QR（エルキューアール）を利用した納付方法の拡充について	熊谷 昌崇	P 8
マイナンバーカード交付対策について	石森 晃寿	P 9
D X推進体制の構築の進捗状況はいかに	小野 恵章	P13

問

松島基地との共存共栄について

基地は財産で隊員は素晴らしい人材



井出 方明 議員

1件目

問 観光地松島を訪れる観光客を呼び込む具体的な方策について問う。

答 松島・宮戸間の定期運航に向け協議中。また大高森やオルレ等を楽しめるコースの作成及び周知に努めていく。

- 1 観光振興について
- 2 松島基地との共存共栄について
- 3 危機管理について
- 4 復興施策について



▲快速電車の停車が望まれるている東矢本駅

問 仙台空港の外国定期便再開により増加してきた外国人旅行者を取り込む為に必要な観光DX施策について問う。

答 新設したデジタル推進課と連携し観光分野全般においてDX化を推進していく。またグーグル等に反映され易い情報提供に努めていく。

2件目

問 松島基地との共存共栄施策及び若い隊員を東

松島市に定住させる方策について問う。

答 基地は本市の財産であり隊員は素晴らしい人材。今後も交流機会の創出を図る。また基地の安定使用と市民の理解促進の為、交付金の有効活用

に努める。更に隊員の定住化促進の為に本市の魅力をもPRしていく。

4件目

問 全国的に知名度が上がった青い鯉のぼりまつりを今後、市として更に関与してはどうか。

答 市有地の有効活用により準備の負担軽減を図りつつ、心の復興と震災の教訓伝承に繋がる事から積極的に関与していく。

問 地元が建設費を負担して出来た請願駅である東矢本駅に震災前と同様快速電車の停車を望む。

答 あおい地区整備により利用客も増え必要であり粘り強く要望していく。



問

中学校入学祝の運動着について

答 教育委員会と協議し決定



熊谷 昌崇 議員

1件目

問 昨年秋季頃、目安箱に

なぜ中学校で使用する正規の体操着を配布しないのかという旨の投書があり、議会としては正規の学校指定の運動着を配布しているものと思料していた。これでは保護者の経済的負担軽減につながらない。なぜこのような対応なのか

答 スポーツ健康都市を宣言している中で、教育委員会と協議し、市からの記念品と分かるように3校統一した夏用運動着とした。発注は本市内で受注に対応できる工場を有し、学校指定運動着と同等以上の品質で安価のものにした。

- 1 中学校入学祝の運動着について
- 2 eL-QR（エルキューアール）を利用した納付方法の拡充について

見解の相違

▲かみ合わない議論

問 1社随意契約だが、何社から相見積もりを取ったのか。また、何をもって同等以上の品質なのか。具体的に示してもらいたい。

答 相見積もりはとっていない。1社から見積もりを取った時に、同等以上の品質の物と提示している。

問 それでは、具体的に同等以上の品質の物と証明できないのでは。

答 業者を信頼している。

問 保護者からは、子どもが着ないから、母親のパジャマになっていると言っ様な意見が聞こえてくるが教育委員会は把握しているか。

答 その様な意見は聞いた事がない。授業等で差異なく着用している。

問 先週の中総体壮行会等でも誰も着用していないのは。

答 この時期だからだと思われる。



# 問 災害避難対応について問う

## 答 各所事項別に対処し検討していく



五野井敏夫 議員

- 1 災害避難対応について問う
- 2 市有林の現状と今後の利活用はいかに



▲鷹ノ池前柳 20 号線避難道整備は？

**1 件目**  
**問** 広域避難場所鷹来の森運動公園への避難道路は県道大塩小野停車場線の他、市道鷹ノ池前柳20号線も加え整備すべきと考えるがいかに。

**答** 避難道路確保のため県道大塩小野停車場線の対象地の一部片側2車線拡幅整備を県に要望中である。避難道路の複数化の必要性は感じるが財源に限りがある。  
 市道の当該道路と県道矢本河南線のタッチ部50mの整備については対応するが県道大塩小野停車場線の拡幅を強く要望していく。

**問** 新しいハザードマップ

**答** 今年3月中旬に地区自主防災組織代表者を対象に避難所案について意見交換し地域との対応割当てを行っている。

**問** 災害時の停電対応はいかに。

**答** 懐中電灯の準備を周知している。停電時の避難誘導用ソーラー街路灯の設置については、国道や県道の設置状況を参考にし今後の検討課題とする。

**問** 津波浸水域に通常海抜位置表示と被災予想最大予想表示を示す表示をし安全確保に参考表示すべきと思うがいかがか。

**答** 東日本大震災後に津波浸水深、避難所までの方向、距離等を表示しているが、情報が混乱する可能性があるため現時点では難しい。

# 問 災害公営住宅の払い下げ

## 答 希望は6団地36世帯



石森 晃寿 議員

1 件目

**問** 災害公営住宅の払い下げの進捗状況は。

**答** 東日本大震災の被災者向け災害公営住宅の払い下げに関するアンケート調査で6団地36世帯が希望している。アンケート調査は、小野駅前北・東・南、柳の目東、矢本西、沢田前、あおいの計7団地を対象に令和4年12月実施。3月31日までに288世帯が回答した。希望者に対しては、今後、団地ごとに個別相談を行いながら不動産鑑定を実施し、早期の払い下げを目指す。

**問** マイナンバーカードを申請し、交付を受けられない方の対応は。

**答** マイナンバーカードを取得したものの受け取っていない方は、5月末1,660人になる。交付率は、5月末時点で73%。受け取っていない方には、市報などで呼びかける。また、未申請者対象の出張申請などを通して交付率向上を目指す。

- 1 市営住宅（災害公営住宅含む）の払い下げ及び跡地利用について
- 2 マイナンバーカード交付対策について
- 3 新型コロナウイルス対策について
- 4 看護師・介護福祉士等の確保について



▲払い下げは今年度から順次、開始する

**問** 東松島市奨学金返還支援事業助成金制度の助

**答** 成対象者を拡充するために、市外事業所を有する事業主に正規雇用されている看護師等も対象にする考えは。

**答** 市外事業所に勤務する市民も対象に加えることにより資格を有する市民の市外転出の防止と、その後の市内事業所の転職等も期待できることから、不足している薬剤師も対象職種に加えて、今後早急に実施する。

**2 件目**  
**問** マイナンバーカードを申請し、交付を受けられない

**答** 希望者に対しては、今後、団地ごとに個別相談を行いながら不動産鑑定を実施し、早期の払い下げを目指す。

**4 件目**  
**問** 東松島市奨学金返還支援事業助成金制度の助

**答** 成対象者を拡充するために、市外事業所を有する事業主に正規雇用されている看護師等も対象にする考えは。

**答** 市外事業所に勤務する市民も対象に加えることにより資格を有する市民の市外転出の防止と、その後の市内事業所の転職等も期待できることから、不足している薬剤師も対象職種に加えて、今後早急に実施する。

- 1 旧国道商店街と空き店舗対策について
- 2 消防団の在り方について



▲特別表彰まといは、全国 2,200 ある消防団の中から 10 団体に限り授与された

**1 件目**  
**問** 空き店舗は今後も増加すると考えるが対策は。答 空き店舗の増加が顕在化しており、地域経済を取り巻く大きな課題の一つとなっている。本市のこれまでの空き店舗に



千葉 修一 議員

## 問 旧国道商店街と空き店舗対策

**答** 空き店舗等活用支援補助金を創設

対する取り組みとしては令和3年度に東松島市空き店舗等活用支援補助金を創設し、空き店舗を活用して事業を営む場合1事業者に最大60万円補助することとし、これまで本市全体として6事業者が同補助金を活用している。起業・創業する事業者に対して最大250万円の東松島創業支援補助金の支給、相談会・セミ

ナーの開催等、東松島商工会と連携・協力しながら各種事業を展開しており、ここ5年間で52人が創業するとともに、空き店舗等活用支援補助金と創業支援補助金を併用して創業する事例も出てきていることから、さらにこれからの取り組みを推進していく。

**2 件目**  
**問** 消防団の在り方について。答 本市の団員数については令和5年4月1日現在で603人で平成31年度から14人減少となっている。募集方法については自治会会長会議に団員確保のお願いをしたり、募集チラシの配布や団員からの呼びかけ、市報及びホームページでの募集など団員確保に向け周知を行う。それと消防団協力事業所制度の周知に努めていく。



## 問 1人暮らし高齢者配食事業の実施は

**答** 早期実施に向け対象者を把握する



土井 光正 議員

**1 件目**  
**問** 若い方々の結婚の推進に全国的にも好評なAI婚活アプリ等マッチングサービスの積極的な導入について伺う。答 宮城県が新たに開発した『みやマリ』を利用している。7月から新たに入会登録料を8千円助成する事業を開始し、定住化促進につなげていく。

**2 件目**  
**問** 一人暮らしの高齢者等に、栄養バランスのよい食事をお届けし、在宅での生活支援と日々の安否確認のための配食事業の実施について伺う。答 対象者の把握に努め、段階的な開始を含めて、早期に実施したい。

- 1 子育て応援を充実し人口減少に歯止めを
- 2 多様化する社会の中で市民サービス向上
- 3 タイムカプセル「未来への伝言」の開封を検討せよ



▲ AI マッチングサービス ▲ 配食サービス



▲ 1986年埋設のタイムカプセル 2025年開封は遅すぎない?



**問** 長引くコロナ禍によるストレスなどや免疫力の低下により带状疱疹の罹患が増加している。早急に接種補助すべき。答 ワクチン接種の効果は市報等を通じ周知しているが国の財政支援を引き続き要望していく。

**問** 前立腺がんやぼうこうがんの患者が安心して外出できる社会環境のために、公共施設の全ての男性用トイレにサンタリーボックスを設置すべき。答 先ずは市役所庁舎、市民センター等の男性用トイレの個室59箇所を設置し、その他の施設は状況を見て判断する。

問

津波避難計画の改定について

答

9月をめどに改定する



櫻井 政文 議員

定する時期については。

**1件目**  
**問** 県が昨年公表した新たな津波浸水想定では、12年前と比べ本市の場合浸水域が1.3倍になると言われている。見直しを進める津波避難計画のグランドデザインと改

定する時期については。  
**答** 津波からの避難方法として、原則徒歩避難だが、避難場所まで1kmを超える地域に居住する住民は自動車避難を可能とする。また、避難路線の拡幅整備を計画し、自動車避難が容易になるようにする。改定内容については今年9月をめどに市内7か所の市民センターでの市政懇談会において住民への説明を行う。

2件目

**問** アフターコロナを見据えた諸施策を伺う。外出自粛により高齢者のフレイルリスクが増大した分野では多くの会社の収益が減少したが、市内中小企業の活性化、人材育成及び救済策はいかに。さらに教育分野では子どもの体力低下が懸念される。

**答** 「いきいき百歳体操」に加えて、パークゴルフ、ニュースポーツ等も通じてフレイル予防に努めていく。3割増商品券の発行による消費喚起や商工会や関係機関と連携して創業支援や人材育成等を行っていく。児童生徒の運動習慣作りを行っていく。



問

文化財を通じた交流人口の拡大を

答

遺跡の保存、活用を通じPRする



齋藤 徹 議員

1件目

**問** 縄文シティサミットが本市で開催されるが、今後の観光政策へどのように繋げていくのか。

**答** 10月15日に「縄文に学ぶSDGs」をテーマに開催する縄文シティサミットを契機に宮城オルレ奥松島コースをはじめ、縄文時代からも守られてきた自然の景観等をアピールし、観光政策に繋げる。

- 1 文化財を通じた交流人口の拡大と地域保全を
- 2 良質で安価な住宅地提供の早期実現を



▲縄文シティサミットは本市をPRする重要イベント



2件目

**問** 良質で安価な宅地を求める声にどう応えるのか。

**答** 人口減ではあるが、10年前と比較し1,850世帯の増加を確認している。柳の目南工区を住宅地整備に加え、市営牛網別当住宅の入居者の移転後速やかに解体工事、敷地の住宅地整備を実施し、宅地を求める声に

**問** 赤井官衙遺跡群における地域理解が得られる形のPR方法や環境整備の方策は。

**答** 遺跡から新たに溝跡、材木塚跡が確認された。また、昨年は文化財講演会の開催や赤井官衙遺跡

群保存活用計画策定検討委員会を発足した。今年度中に環境整備に向けた基本方針を示し、地域住民への説明会等を開催しながらより地域に密着したPRを進める。

**問** 埋蔵文化財の収蔵施設の完成予定は。

**答** 令和6年建築工事に着手、令和7年夏の完成を予定しており、令和7年12月のオープンを予定している。

**問** LGBT理解増進法は問題を孕んでいないか。

**答** 今後の動向を注視。

3件目

**問** LGBT理解増進法は問題を孕んでいないか。

**答** 今後の動向を注視。



▲複数の避難路線の拡幅整備を計画

### 1 安全・安心な学校給食への取組によるまちづくりについて



▲楽しみなイート給食

**問** 近年、遺伝子組み換えやゲノム編集、フードテックなどにより食料問題が解決できるのではという期待と、安全性は確かなのだろうかとの疑問

**答** 納品された食品の安全性の確認について、学校給食法の衛生基準に基づき実施しており、現時点での必要性はない。

**問** 学校給食を柱に有機農業を振興することが必要と考えるが、

**答** 現時点では、学校、保育所とも難しい。

**問** 有機農産物の形が揃わないなどの課題に対し、給食センターの運営を柔軟にすることで扱いを増やせるものと考えているが、

**答** 今後研究する。



阿部 秀太 議員

## 問 安全安心な学校給食への取組について

答 現状で十分である

の声を聞こえる。学校給食をより安全安心なものとするための条例を制定するとともに、不安の残るものをできるだけ使わない独自の安全選定基準を設けてはいかかが。

農業を振興することが必要と考えるが。

数量と価格面で学校給食へは難しい状況であるが、先進事例を参考に関係機関と連携し有機農業振興に努める。

**問** 有機農産物の形が揃わないなどの課題に対し、給食センターの運営を柔軟にすることで扱いを増やせるものと考えているが、

**答** 今後研究する。



## 問 婚活プロジェクトを強化せよ

答 新たなシステムで強化していく



大橋 博之 議員

### 1 件目

政府が掲げる「異次元の少子化対策」には大いに期待する。しかし、出生率を上げることが大前提であり今後少子化対策のメインテーマと考える。

その手法としては若い世代の婚姻率をアップする事が重要である。出会いのチャンスを増やし家族ともども独自の男女の意識改革を図るべきである。市長の所信を伺う。

**問** 現在の婚活プロジェクトの事業規模の拡大に取り組むべきと考える。

**答** 現在は婚活イベントの回数増加ではなく実際の継続を目的とした婚活支援に取り組んでいくことが必要と考える。出会い

**問** マッチングアプリの活用についての可能性。

**答** AIを活用した婚活マッチングサービスについては宮城県のみやぎ結婚支援センターで導入したサービスを活用している。若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶えるためには出会いの機会が必要と考え、入会登録

後の交際継続を図り成婚率のアップのためのセミナーを強化して実施していく。

**問** 現在までの婚活プロジェクトの実績についてどのような評価か。

**答** 過去9年間で20回の婚活イベントを開催し、延べ165組のカップルが成立したが成婚数は10組であり成婚率は6%に留まっている。今後はイベント以外の支援を強化していく。

- 1 婚活プロジェクトを強化せよ
- 2 シティプロモーションを確立せよ
- 3 野蒜海水浴場について問う



▲少子化対策の1丁目1番地



問

核燃料税交付金の交付について

答 恒久的な財源として地域振興策に



浅野 直美 議員

上したいと回答を得ている、本市の恒久的な財源確保として新たな扉が開いたと考えている。

問 U P Z 5 市町の配分は。

答 避難対象市民の割合を加味して公平に判断されるよう期待している。

問 原発があることでのリスクを踏まえ、地域振興策に充当すべき。

答 避難訓練経費、企業誘致や子育て環境整備等

問 県は、女川原発 U P Z 区域へも核燃料税交付金を拡大すると意向を示しているが今後の方針は。

答 知事から来年度の方針は、県議会では来年度予算に計

- 1 女川原子力発電所再稼働に伴う核燃料税交付金と安全対策について
- 2 本市の基幹産業への支援について
- 3 子育て世帯への支援体制強化と虐待防止について



▲少子化対策として子育て支援政策を

地域振興策に充当する。

問 避難退域時検査場所となる鷹来の森運動公園までの道路拡幅を再稼働前に着手すべき。

答 県道大塩小野停車場線拡幅改良 2 車線工事を県に強く要望していく。

2 件目

問 基幹産業である農・漁業への支援政策を。

答 県営農地整備事業の早期事業採択を目指し、上下堤若針排水機場の用排水機能向上に努め、大雨時の冠水に備える。

3 件目

問 子育て世帯への支援体制強化と児童虐待防止に注力すべき。

答 相談体制の充実を図る。来年度から学校給食費は半額で検討を進め、0 ～ 2 歳児の保育料は第 2 子を住民非課税世帯以外も無償化するよう調整を進める。また、見守り体制強化して民生児童委員の処遇改善を検討する。

問

上町東地区センター駐車場は

答 有料化の理解を得ていく



小野 恵章 議員

1 件目

問 自転車のヘルメット着用が、努力義務化された。着用啓発、浸透を図るための購入助成の考えはないか。

答 着用啓発のための駅や市民センター駐輪場への看板設置等が考えられる。購入助成については、県内他市の取り組み状況等を調査し、検討していく。

2 件目

問 矢本駅周辺の地域活性化のために、上町東地区センター駐車場の有料化について。

答 地元自治会役員との話し合いでは難色を示されているが、駐車場有料化は地元商店街振興のため

- 1 自転車のヘルメット着用の啓発、浸透を図れ
- 2 矢本駅周辺の振興策を問う
- 3 D X 推進体制の構築の進捗状況はいかに



▲矢本駅周辺の地域活性化を図れ

めに必要と考えている。

無料時間帯の設定等、利用上のルールづくりの検討を進めるとともに、地元自治会の理解を得るよう協議を重ねていく。

問 北浦アパートの跡地利用計画は。

答 跡地利用については、用途地域が商業地域に位置付けられていることから、商工会や地元自治会等と協議し、意見を参考

に市有財産の有効な利用活用を検討する。また、利活用検討委員会の設置等も考えられる。

3 件目

問 D X 推進における市議会運営のタブレット導入は。

答 市議会の方針、決定を尊重したい。予算措置については、前向きに検討し、市議会との連携を図っていく。

# 活動

## ハラスメント防止研修会



令和5年4月27日に赤石 圭裕（あかいし きよひろ）弁護士を講師に招いてハラスメントの防止に向けた研修会を開催し、すべての議員が参加しました。

「ハラスメントの防止について」と題してハラスメントの定義と具体例、判断の基準やリスク管理について解説がありました。

今後、本研修を受けハラスメント防止に関する条例等を策定するなど、議員自ら進めてまいります。



ハラスメントの定義について説明する赤石圭裕弁護士



## SDGs 推進活動



本市議会では、「市民全体の福祉の向上」とSDGsが掲げる「持続可能でよりよい世界」の実現を目指し、清掃活動を行っています。令和5年5月24日は、すべての議員が参加し、国道45号（赤井地区）沿線の清掃作業を行いました。引き続き、全世代に住みよいまちを目指して活動してまいります。



# 宮城県土木部所管事項に関する要望会



令和5年5月25日に市内道路及び河川等の整備に関する要望会において、宮城県に対して市と市議会により共同で要望書を提出しました。

港湾等に対して5件、土木等に対して17件、計22件の要望をいたしました。

矢本海浜緑地公園の施設内容の充実、市内道路の安全確保、海岸の維持整備等の課題解決に向け現地調査を行い、具体的な対応を要望しました。



宮城県に対して要望書の提出



野蒜海岸の適正な管理について要望しました



宮戸地区の道路の拡幅整備



現場視察後、市政反映のため様々な意見交換がありました



水産業において重要な東名運河

# 令和4年度 政務活動費使用状況

政務活動費は、1人当たり月額15,000円を単価に、各会派の申請に基づき、その年度分を一括で市より交付され、議員の調査研究活動等に対する必要な経費の一部として使用しています。残額は市に返還し、交付額を超えた支出は会派の負担となります。

## ～令和4年度の各会派における使用状況～

(単位：円)

会派名	交付額(A)	支出内訳			支出合計(B)	返還額(A)-(B)
		調査研究費	研修費	資料購入費		
清新会	1,080,000	728,655	0	60,110	788,765	291,235
自公・市民の会	720,000	635,660	0	33,000	668,660	51,340
松桜会	1,080,000	679,355	0	60,280	739,635	340,365
自由クラブ	360,000	0	186,640	0	186,640	173,360
合計	3,240,000	2,043,670	186,640	153,390	2,383,700	856,300

### ■用語解説

- 調査研究費：市の事務、地方行政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
- 研修費：会派が開催または参加に要する経費
- 資料購入費：会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費

## 次回の定例会は 9月6日(水)～

午前10時開会

- ※日程は変更となる場合があります。
- ※新型コロナ等の状況により傍聴を制限する場合があります。
- 詳しくは市議会HPをご覧ください。

会期日程はこちら！



## 議会運営および活動状況 (令和4年12月定例会開会以降)

2月	16日	総務常任委員会、民生教育常任委員会、産業建設常任委員会
	17日	総務常任委員会、民生教育常任委員会
	22日	議員定数と報酬等に関する調査特別委員会
	28日	財務常任委員会
3月	3日	議会運営委員会、民生教育常任委員会
	6日	財務常任委員会
	7日	財務常任委員会
	8日	財務常任委員会
	29日	広報常任委員会
	30日	会派代表者会議
4月	11日	広報常任委員会
	19日	議員定数と報酬等に関する調査特別委員会
	27日	議会運営委員会
5月	2日	令和5年第2回臨時会、議員定数と報酬等に関する調査特別委員会
	23日	議会運営委員会、会派代表者会議
6月	2日	議会運営委員会

## ご意見・ご提案、お待ちしております

市役所(矢本・鳴瀬)および各市民センターに目安箱を設置しています。市に対する要望等については、市への情報提供や提案を行っています。

議会や議員に対する意見・要望については、全議員に周知しています。

引き続き、皆様からのご意見やご要望をお待ちしております。

※目安箱に投函の際は、記入年月日、お住まいの地区、氏名、年齢、また、意見等の対象がどこ宛てのものなのか(議会、市、市民センターなど関係機関)、を必ずご記入いただきますようお願いいたします。

## 東松島市議会 Facebook 情報発信中!



いいね!して  
フォロー  
お願いします!

議会だよりをお読みいただいた感想やご意見を、ぜひお聞かせ下さい。

●アドレス  
h-gikai@city.higashimatsushima.miyagi.jp



広  
報  
常  
任  
委  
員  
会  
委  
員  
長  
長  
谷  
川  
博  
副  
委  
員  
長  
淺  
野  
直  
美  
委  
員  
齋  
藤  
直  
徳  
委  
員  
櫻  
井  
政  
文  
委  
員  
大  
橋  
博  
徳  
委  
員  
阿  
部  
勝  
徳

編  
集  
後  
記  
議会広報は市民と議会をつなぐパイプ役と認識していただきます。議員定数等に関する調査特別委員会の調査においての市民アンケートで「議員の仕事が見えない」との声が寄せられた事も事実です。いづれにしても、委員会の力を結集して、市民皆様に議会の様子を分かりやすく伝える議会報づくりに努力して参ります。(長谷川 博)